

当社沿線の鹿沼市とSL大樹とのコラボレーション企画第2弾！

鹿沼市の名産「かぬまシウマイ」と「さつき」 ×SL大樹とのコラボレーションイベントを実施します！！

— イベント当日はかぬまシウマイの即売会を開催！アツアツのシウマイを召し上がれ！—

東武鉄道株式会社
鹿沼商工会議所

東武鉄道と鹿沼商工会議所では、2022年4月23日（土）に鹿沼市の名産品である「かぬまシウマイ」と花木の「さつき」のPRを目的としたSL大樹のイベントを鹿沼市とSL大樹のコラボレーション企画第2弾として実施します。

なお、鹿沼市とSL大樹とのコラボレーション企画として、4月24日（日）には鹿沼ふるさと大使でプロボクサーの「吉野修一郎選手」がSL大樹に登場しSL大樹車内および鬼怒川温泉駅前でのイベントを行います。

ぜひ、4月23日・24日の週末は、鹿沼市とSL大樹がコラボレーションしたイベントをお楽しみください。

今後も、当社沿線の観光資源や、異分野とのコラボレーションを積極的に行うことで、多くの方にSL大樹を運行している東武鉄道ならではの体験を提供いたします。

詳細は以下のとおりです。

「シウマイの聖地鹿沼」×SL大樹コラボレーションイベント列車の運行について

（1）日 時

2022年4月23日（土）

（2）実施場所

SL大樹1・2・5・6号車内および鬼怒川温泉駅前広場

（3）実施内容

- ①オリジナルヘッドマークの掲出
- ②SL大樹車内での「かぬまシウマイSL大樹号」乗車記念カードの配布
- ③鹿沼市出身のアナウンサー「吉澤美菜」による、SL大樹車内でのかぬまシウマイのPRアナウンス
- ④鬼怒川温泉駅前広場での「シウマイ」即売会の実施
（当日SL大樹車内で配布する、乗車記念カードの呈示で購入金額から1割引の特典）



▲かぬまシウマイ（イメージ）



▲オリジナルヘッドマーク
（イメージ）

鹿沼市の名産「さつき」の沿線への植樹について

鹿沼市の名産である「さつき」を、鬼怒川線のSL撮影スポットとして有名な栗原交差点付近の花壇に、栃木県立鹿沼南高等学校の生徒の皆さまのご協力をいただき植樹し、沿線の景観に色を添えます。なお、この「さつき」は、鹿沼商工会議所から寄贈いただいたものです。

(1) 日 時

2022年4月23日(土) 13時～14時

(2) 実施場所

鬼怒川線 大桑～新高徳駅間 栗原交差点付近

(3) 実施内容

SL大樹5号が同スポットを通過時に、汽笛吹鳴とともに植樹のお祝いを実施



▲鹿沼のさつき(イメージ)



▲植樹するさつきの苗

(参考)

1. 「シウマイの聖地鹿沼」について

かぬまシウマイによるまちおこしは、崎陽軒の初代社長である野並茂吉氏が鹿沼市出身というご縁から始まり、鹿沼商工会議所がコロナ禍の2020年3月に事業を立ち上げ、JR鹿沼駅前へのシウマイ像設置活動からスタートしました。

東京藝術大学の支援により2021年9月22日にシウマイ像を設置し、これをまちおこしの起点と位置づけ、美味しい、楽しい、まちおこしを展開しています。現在は、53店舗が加盟しているシウマイMAPを作成し、皆さまの鹿沼市へのお越しをお待ちしております。

2. 鹿沼のさつきについて

さつきの正式名称は「さつきつつじ」であり、日本国内では5月中旬～6月中旬頃の初夏に開花するツツジ科ツツジ属の植物です。花卉の形が多種多様であり、園芸用途として人気があり、主に盆栽や生垣として飾られています。ツツジよりも全体的に小さいため、どちらかというとな盆栽にて親しまれております。

鹿沼市は「鹿沼土」が盆栽愛好家からさつきなどの接ぎ木用苗の培養土として全国的に高い評価を得たこともあり、さつきの名産地としての地位を確かなものとしてきました。

さつきはツツジの仲間でも、最も水分を好むこと、清潔な土壌が必要なこと、そして酸性土壌を好むという性質を持っているため、鹿沼土は、さつきの培養土としては最適な性質を保有しております。

こうした経緯から大正時代以降、鹿沼はさつき類の生産地として全国に知られることとなり、さつき盆栽の生産及び育成方法研究の中心地として全国各地から修行に訪れ技術を学ぶようになり、多くのさつき盆栽職人が鹿沼から巣立つなど、鹿沼市は、わが国有数のさつきの名産地となっています。

以 上